



早いもので、今年もあと2ヶ月を切りました。本来なら秋晴れの過ごしやしやすい日々が続いていても良いはずですが、今年はどうもそうはいかないようです。まず、先月の台風19号により命を落とされた皆様のご冥福をお祈りすると共に、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

さて、知事選、そして参議員補選も終わりがや々と落ち着いた展開に入れます。とは言え、県内では豚コレラ対策や先に触れた台風被害からの復興をも力強く進めていかなければなりません。課題山積の状況ですが、知事を始めとする執行部と手を携える部分はしっかりと手と質しつ、議会の役割を果たして参ります。

チャレンジ通信

埼玉県議会自由民主党議員団

なかやしき慎一

霜月に思う

総務県民生活委員会 視察報告！

討議資料



発行者
県議会議員 中屋敷慎一
〒365-0039
鴻巣市東3-11-18-103
TEL 048-541-8110
FAX 048-541-0256



9/19秋の全国交通安全運動出発式に参加（ヘイ・ワールド）



10/1埼玉県議会社会福祉推進議員連盟の一員として「赤い羽根共同募金」の活動に参加（大宮駅）

9月5日、建設中の「京都スタジアム」を訪ねました。写真のような状況でしたが、12月には完成予定とのこと、心待ちですね。

スタジアムが建設されている亀岡市は人口8万人余り府内3番目の閑静な住宅街。スタジアムの利用が始まると町の様相も変わってくると思いますが、京都サンガのホームという事なので、「サッカータウン亀岡」として、新しいまちづくりのチャンスを掴んだのだらうと思います。頑張れ亀岡！



10/8埼玉県議会防犯のまちづくり推進議員連盟の一員として「街頭防犯キャンペーン」に参加（浦和駅）

県議会9月定例会 一般会計補正予算 約87億7,125万円

豚コレラ対策など11議案を議決!!



県議会9月定例会は、一般会計補正予算約87億7,125万円を議決し、10月11日に閉会しました。

その内訳は、豚コレラ対策費として約10億6,440万円を計上したのをはじめ、公共事業として当面緊急に対応すべき事業について約55億134万円（道路・街路事業：31億7,127万4千円、河川事業：23億3,007万円）、参議院議員補欠選挙に要する経費として約22億550万円が計上されました。

風評被害対策はじめ農家支援に全力

豚コレラ対策費として計上された補正予算の内容は、今後の発生に備え殺処分などにかかる費用として約8億円、出荷制限となった養豚農家への助成金に約9,200万円、緊急的なつなぎ融資制度の創設のための約400万円、県産豚肉の消費拡大フェアの開催費用約316万円など、感染被害を受けた養豚農家への経営支援が含まれています。

県内の養豚場は現在85戸あり飼育頭数は約9万頭。「彩の国黒豚」や「古代豚」など、ブランド豚への取り組みも進んでおり、農業産出額は約71億円（平成29年農業算出額及び生産農業所得統計から）になります。

今後は豚コレラを封じ込めるための防疫措置の徹底はもとより、風評被害対策など、埼玉農業を守るため全力で取り組んでいく所存です。なお9月定例会において、養豚農家への支援充実と対策強化を求める決議文を採択しました。

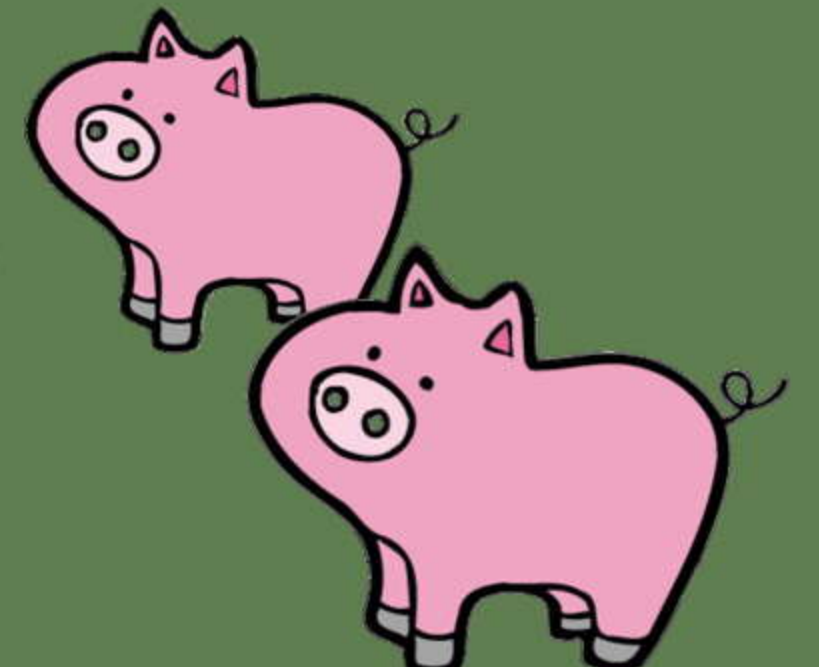
県民の皆さまへ

豚コレラは人に感染しません。



- 豚コレラは、豚・いのししの病気です。
- 豚コレラの人への感染は世界的に報告されていません。
- 豚コレラにかかった豚肉が市場に出回ることはありません。

※豚は、と畜場法に基づき、全頭、都道府県等の畜検査員が異常や疾病がないか検査しています。豚肉は、この検査に合格したもののだけが市場に流通することになっています。



台風19号による被害状況及び県の対応状況

【被害の概要】 ※10月25日14時現在

- ・ 人的被害
死亡3人(鳩山町1人、東松山市1人、上尾市1人)、
重症1人、中等症5人、軽症20人
- ・ 住宅被害
全壊 13棟
半壊 32棟
一部破損 113棟
床上浸水 2,214棟
床下浸水 3,082棟



【県の対応】

- ・ 10/11 情報連絡室を設置し、被害情報の収集等を開始。
- 10/12 災害対策本部を設置し、被害情報の収集、応急対策等を継続。
- 10/13 自衛隊へ災害派遣要請。

【県土整備事務所・鴻巣市内の被害の概要】

本市の県土木行政は、北本県土整備事務所が所管しています。私は、9月の15号台風以来所長とのホットラインにより各地の被害状況を確認して参りました。特に19号では市内各所でも被害が発生しました。その中で、今回最も被害が発生したのは元荒川周辺だったようです。下の写真のような状況で、荒川の増水によって武蔵水路も反乱内水を受けられず、あの豪雨により元荒川の複数箇所が越水、合わせて周辺の水路もオーバーフロー状態に至り、複数箇所での道路冠水や数多くの家屋で床下浸水が発生しました。お住いの皆さんは不安な時間を過ごされた事と思います。

元荒川に関しては、令和元年度当初予算で安養寺堰より下流域の河道掘削、土砂撤去、樹木伐採等の予算が確保され、今月の湯水期に入り事業実施することです。合わせて、越水箇所の堤防嵩上げも県土整備事務所に依頼済みで実施に向けて検討中です。



10/13三谷橋（左岸：下流側）

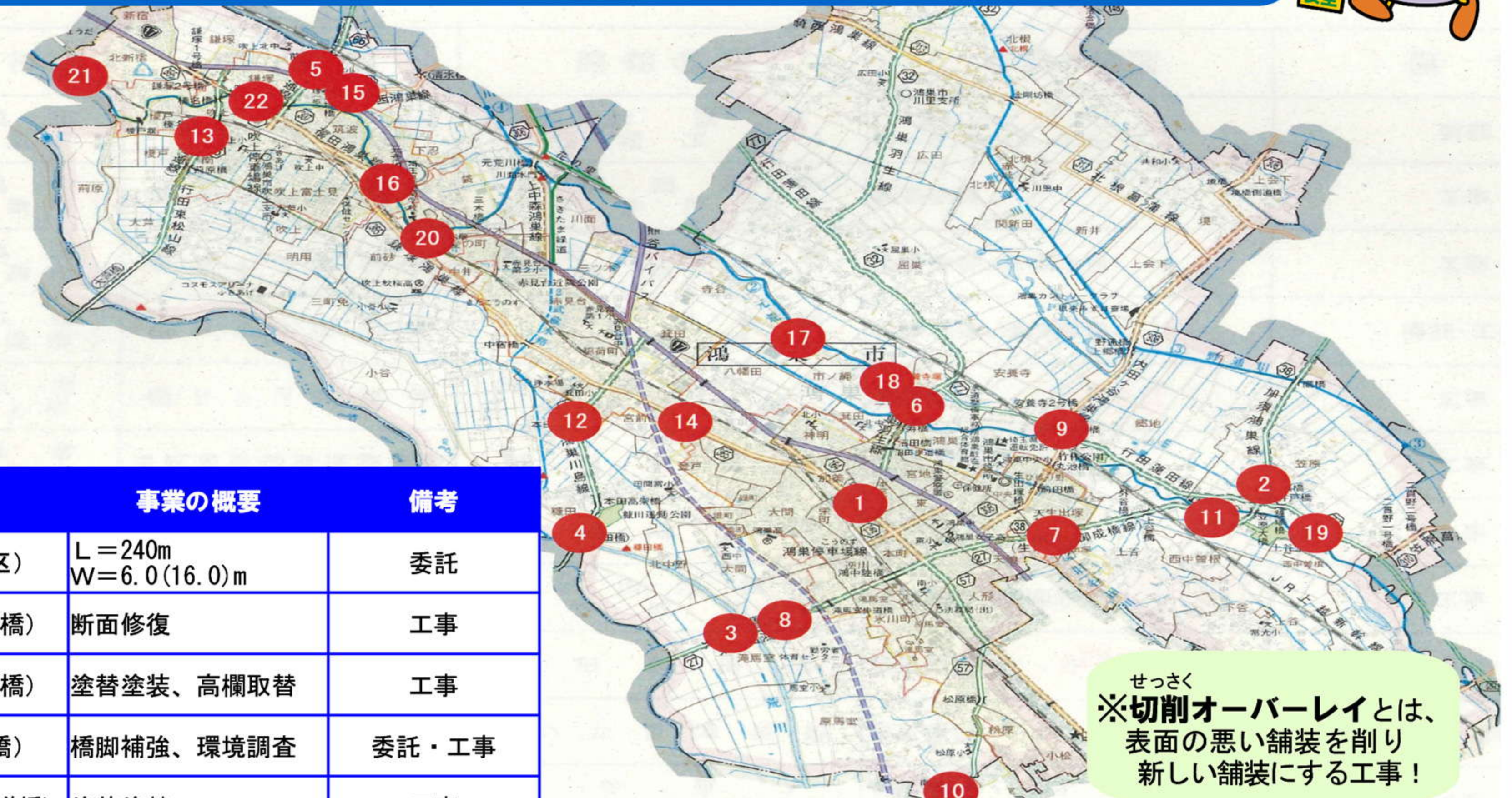


10/13郷地橋上流側市道橋（右岸：上流側）



10/13中斉橋（右岸：下流側）

平成31年度当初予算案該当箇所



せっく
※切削オーバーレイとは、
表面の悪い舗装を削り
新しい舗装にする工事！

対図番号	事業名	路線名等	事業の概要	備考
①	街路整備費	仲仙道線（雷電工区）	L=240m W=6.0(16.0)m	委託
②	橋りょう修繕費	加須鴻巣線（永井戸橋）	断面修復	工事
③	橋りょう修繕費	東松山鴻巣線（御成橋）	塗替塗装、高欄取替	工事
④	橋りょう修繕費	鴻巣川島線（糠田橋）	橋脚補強、環境調査	委託・工事
⑤	橋りょう修繕費	行田東松山線（鎌塚歩道橋）	塗装塗替	工事
⑥	自転車歩行者道整備費	鴻巣羽生線	歩道整備 W=2.2m、L=15m	工事
⑦	自転車歩行者道整備費	加須鴻巣線	歩道整備 W=2m、L=60m	工事
⑧	社会資本整備総合交付金（橋りょう維持）事業費	東松山鴻巣線（御成橋）	塗替塗装、高欄取替	工事
⑨	社会資本整備総合交付金（交通安全）事業費	行田蓮田線	歩道整備	委託・用地・補償
⑩	社会資本整備総合交付金（交通安全）事業費	さいたま鴻巣線	歩道整備	用地・補償
⑪	舗装道整備費	（笠原）加須鴻巣線	切削オーバーレイ W=6.5m、L=295.3m	工事
⑫	舗装道整備費	（糠田）鴻巣川島線	切削オーバーレイ W=5.9m、L=169.7m	工事
⑬	舗装道整備費	（大芦）行田東松山線	切削オーバーレイ W=8m、L=194m	工事
⑭	舗装道整備費	（宮前）鎌塚鴻巣線	切削オーバーレイ W=6.5m、L=309.6m	工事

対図番号	事業名	路線名等	事業の概要	備考
⑮	舗装道整備費	（鎌塚）騎西鴻巣線	切削オーバーレイ W=6.5m、L=290.1m	工事
⑯	舗装道整備費	（袋外）福田鴻巣線	切削オーバーレイ W=8.8m、L=322.8m	工事
⑰	河川改修費	元荒川	護岸工、河道掘削工、測量設計	工事委託
⑱	社会資本整備総合交付金（河川）事業費	元荒川	樹木伐採・土砂撤去	工事
⑲	河川改修費（水辺）	（常光）元荒川	護岸等の機能復旧 1式	工事
⑳	河川改修費（水辺）	（袋）元荒川	護岸等の機能復旧 1式	工事
㉑	河川改修費（水辺）	（北新宿）元荒川	護岸等の機能復旧 1式	工事
㉒	川の国埼玉はつらつプロジェクト推進費	元荒川	遊歩道整備、親水護岸整備 1式	工事